

## 臨床研究に関する公開情報

当院では血液疾患の臨床病態や予後を明らかにし、今後の治療戦略の確立に寄与することを目的として臨床疫学研究を行っています。これらの研究は「ヘルシンキ宣言」、「個人情報保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の各ガイドラインに従って行われ、当院の倫理審査委員会で科学的・倫理的妥当性が審査され承認が得られたものです。

当院に受診された患者さんのデータを使用させていただきますが、その際は個人情報の保護に十分配慮し、匿名化処理によって個人が特定されない方法を用います。現在、下記の疫学研究を行っておりますので、データの使用に同意されない場合は担当医までご連絡ください。なお、研究への協力をお断りになられても、診療における不利益は一切ございませんので、ご安心下さい。

### 研究課題名：

**くすぶり型多発性骨髄腫の自然経過の再定義と新規リスク層別化システムの構築**

**対 象：** 2004年1月から2015年12月までに診断されたくすぶり型多発性骨髄腫の患者さん

**調査期間：** 2017年11月1日～2017年12月31日

**研究代表者：** マリア・ビクトリア マテオス准教授(スペイン サラマンカ大学)

**実施責任：** 国際骨髄腫ワーキンググループ

問い合わせ先： 徳島県立中央病院 血液内科 尾崎修治 (医療局次長)

〒770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3 TEL: 088-631-7151